学校番号	1206

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	(学) 福祉・幼児体育	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	自校作成プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

座学と実技の組み合わせで行います。
乳幼児の発育発達や高齢者・介護の必要な方への補助の仕方などを学び、段階に応じた遊びや運動、生涯スポーツを安全におこなえる知識技能の習得をめざします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
子どもに対して、体育や運動遊びを「たのしく」「わかりやすく」「安全に」指導するための知識・技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
子どもの発育発達に合わせた運動を考え、実践する力を養い、また介護・福祉において必要な補助の方法を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
福祉的観点を踏まえ、主体的に健康の保持増進を図る運動に親しむ態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	子どもの発達の特性や基礎的な福祉理念が理解できる。幼少期における基本的な運動動作を利用したレクリエーションや健康の保持増進・機能回復につながる生涯スポーツの技能を身につける。	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、自己や仲間の課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて実践的に取り組むことができる。福祉活動を通じて、異世代の方との交流・コミュニケーションを図ることができる。	健康を大切に、自他の健康的な成長、保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	こどもと健康①	子どもの成長・発達 子どもの体力の現状 子供の遊び(実践)	a:子どもの発育発達が理解できる。 b:各成長段階においての適切な運動方法が理解できる。 c:課題に積極的に取り組もうとしている。	ワークシート 小テスト 技能テスト	ワークシート 小テスト ゲーム	ワークシート 態度
	福祉と健康①	高齢者・要介護者の現状 福祉体育の必要性 高齢者レクリエーション(実践)	a:高齢者、障害のある人への支援の課題が理解できる。 b:課題に対して効果的な運動を考え実践できる。 c:課題に積極的に取り組もうとしている。	ワークシート 小テスト 技能テスト	ワークシート 小テスト ゲーム	ワークシート 態度
後期	こどもと健康②	子ども・子育ての新システム 幼児体育指導者について 子供の遊び道具つくり	ａ:子育て支援の現状と幼児指導について理解できる。 ｂ:幼児体育指導を具体的に指導者側として行動できる。 ｃ:課題に積極的に取り組もうとしている。	ワークシート 小テスト 技能テスト	ワークシート 小テスト 技能テスト	ワークシート 態度
	福祉と健康②	機能回復・介護の方法 福祉体育としての運動・スポーツ	a:機能回復・介護の手順や方法について理解できる。 b:グループ内で計画を立て、工夫して行動できる。 c:課題に積極的に取り組もうとしている。	ワークシート 小テスト 技能テスト	ワークシート 小テスト ゲーム	ワークシート 態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度